

地域密着型サービス 運営推進会議報告 令和2年12月10日

事業所名・・・看護小規模多機能型居宅介護のぞみ
サービス種類・・・複合型サービス
開催・・・・・・・・・・新型コロナウイルス感染予防として書面での報告

報告者 看護小規模多機能型居宅介護のぞみ管理者 谷口
報告先 岡山市中区地域包括支援センター
中区分室 旭東地区担当 射矢様
地域代表者 岡山博愛会保育園園長 石田様
利用者家族代表 湯浅様

利用状況

R2. 10月

R2. 11月

(名)

(名)

登録者数	4
デイ利用	4
宿泊	3
訪問	3
入院中	0
平均介護度	4.5

登録者数	7
デイ利用	6
宿泊	4
訪問	4
入院中	1
平均介護度	3.4

短期利用	0
------	---

短期利用	1
------	---

令和2年10月～11月行事報告

9月30日 竣工式・開所式	11月4日 胆のう結石勉強会
10月1日 開所	11月10日 法人内新型コロナ感染勉強会
10月6日 シリンジポンプ勉強会	11月18日 看多機職員、看多機システム勉強会
10月7日 胃ろうについて勉強会	11月12日 保健所による新型コロナ勉強会
10月14日 ミッションハウス合同火災訓練	11月19日 ケアマネ勉強会
10月14日 博愛会保育園合同芋ほり	11月20日 保健所による新型コロナ勉強会
10月20日 職員顔合わせ懇親会	11月25日 サルコペニア勉強会

自己評価・今後の目標

・10月に開設し、職員は、初めての業務内容もあり、戸惑うことも多かった。
その都度、ミーティングを行い現状の課題や利用者の要望を明確化し問題解決に努めている。
しかし、まだまだ十分とは言えず、今後もサービスの質の向上を図るとともに、利用者のニーズに沿った安心して喜んでいただける事業所を目指していく。
・新型コロナウイルスに関して、施設、職員の感染対策を厳重に行い、利用者、ご家族への情報発信に努め、より安全な施設運営に努めていく。

施設、ご利用者の様子

職員スタッフ



送迎



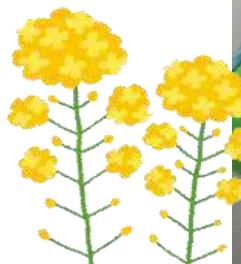
体操



食事



おやつ



令和2年12月10日

地域密着型サービス 運営推進会議報告

事業所名……………グループホーム まこと
サービス種類…認知症対応型共同生活介護
開催……………新型コロナウイルス感染予防として書面で報告

報告者 グループホーム まこと 泉
報告先 岡山市中区地域包括支援センター
 中区分室 旭東地区担当 射矢様
 地域代表 博愛会保育園園長 石田様
 入居者家族代表 夏目様

<入居者状況>

	入居人数		平均介護度	
	10月	11月	10月	11月
さくら	5名	9名	2.0	2.4
そら	0名	0名		

<令和2年10月から11月行事報告>

9月30日 竣工式、開所式
10月1日 グループホーム まこと 開所
10月14日 ミッションハウス合同火災訓練
10月14日 博愛会保育園と芋ほり交流会
10月20日 職員顔合わせ親睦会

11月10日 法人内新型コロナ勉強会
11月12日 保健所による新型コロナ勉強会
11月20日 保健所による新型コロナ勉強会

<自己評価・今後の目標>

10月1日まことがオープンし2か月が経過した。
環境が変化することにより、混乱される入居者の方もいたが、少しずつ慣れてきている。
入居者の方には、自身で出来ることは継続して行えるよう、見守りや声掛けをしながら掃除や洗濯などを通して生活リハビリを行い、身体機能が維持できるようにケアに努めている。
職員間では、日々ケアをする中で統一したケアが提供できるように、意見交換や勉強会を実施しケアの質の向上を目指している。

「もう1つの我が家をめざして」を目標に、入居者、家族の希望や要望を実現できるように取り組み、笑いが絶えない温かいホームを作って行きたい。

また、岡山下でコロナが流行しており、家族にはWebでの面会、まこと内はアルコールでの消毒、マスクの着用、定期的に換気と感染予防に取り組んでいる。引き続き協力をお願いしたい。

まことについて

1階にクリニックと看護小規模多機能型居宅介護のぞみがあり、2・3階がグループホームまことになっています。2階はさくらユニット9名、3階はそらユニット9名、計18名の方が生活を送ることができます。

「在宅支援」「医療支援」「認知症支援」と3つの支援体制で安心した生活を支えています。また、同施設地内に保育園があり、子どもたちと触れ合うことで笑顔が増え、安らぎの場づくりと生活の質の向上を目指します。

<グループホームとは>

地域密着型サービスの1つで、認知症対応型共同生活介護といい、認知症の高齢者の方を対象に5～9名と少人数で共同生活をする施設です。住み慣れた地域で、家庭的な雰囲気環境のもと、入浴や排泄、食事等の日常生活のお世話や機能訓練を行うことにより、入居者がその有する能力に応じて可能な限り自立した生活を送ることを目的としています。一人ひとりの生活しやすい環境を整え少人数の中でなじみの関係をつくることにより、認知症の症状が穏やかになり、安定した生活が送れることが出来ます。

<利用対象>

- ・要支援2、要介護1～5の介護認定を受けている方
- ・医師の診断書より認知症の診断を受けた方
- ・岡山市に住民票がある方
- ・少人数で共同生活が送れる方

<食事>

入居者の方に合わせて様々な形態の食事を用意しています。

(例:ふつう食、やまらか食、ムース食)

<入浴>

2階は、車椅子の方でも入浴が出来るようミスト浴、3階は個浴の設備があります。入浴予定の日であっても心身の状態を勘案し清拭等へ変更させていただく場合もあります。

<生活リハビリテーション・行事>

日常生活を通じて自身で出来る事はできるだけしていただけるようにしています。

屋外への散歩や季節を感じていただけるよう行事食、イベントも随時開催しています。



～もう1つの我が家をめざして～

10～11月の活動報告
グループホーム まこと



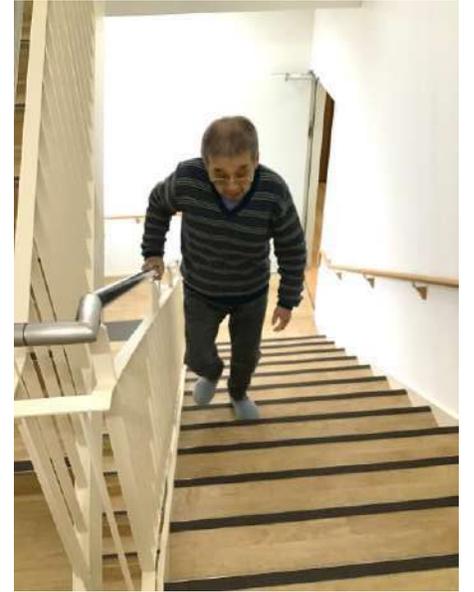
＜家事活動＞



日常生活の中で、声掛けや見守りをしながらご自身で出来る事はできるだけしていただき、ご自宅でされていたことが、まことでも継続して行えるよう支援をしています。

食事作り、洗濯、掃除、食後の洗い物などの生活動作を通して生活リハビリを行っています。

<体操>



まことには、リハビリの専門職員はいませんが、テレビをみながらの棒体操やまこと内での歩行練習、まこと周辺散歩し運動の機会を作っています。

<おやつ作り>



毎月季節を感じていただけるようなおやつ作りを計画しています。
10月は、畑で収穫した芋を使った蒸しパンやどら焼き作りをしました。
11月は、たこ焼き機を使ってたこ焼きや一口カステラを作りました。
皆さん、少し戸惑われることがありましたが、「昔子供が小さい時に作っていた」「難しいわ」と言われながら、1つ1つ丁寧に作られていました。

＜交流会＞



10月は、コロナ対策をしながら博愛会保育園の園児と一緒に芋ほりをしました。園児の姿を眺められは、終始笑顔がみられました。皆さんから「かわいらしかった」「元気がでたわ」と声があり今後も園児との交流の機会を作っていこうと思います。

<紅葉狩り>



11月には、まことから歩いて10分ほどのところにある、国清寺に紅葉狩りへ出かけられました。

「岡山じゃないみたい。京都へ出かけた気分」などお話ししながらお寺の中を散策されました。

まこと内での歩行練習はされていますが、長距離を歩く機会が少ないため、まことに帰ってこられた際は少しお疲れの表情が見られました。

第1回 運営推進会議結果

令和2年12月28日

<ご家族様より>

看護小規模多機能型居宅介護のぞみについて

評価

- ・胃瘻の母のデイサービス、ショートステイの受け入れ先が少なく、この先どうなるかととても不安になっていた時、「看多機のぞみさん」の事を知り、一つの事業所で訪問、通い、泊まりのサービスを受けることができること、利用回数の制限なく、定額制で24時間、365日の運営やスタッフの方が看護職員さんが多い事など、安心して胃瘻の母を預けることができ、本当に助かっています。
今後もどうぞよろしくをお願いします。

ご要望

- ・母が1日でも長く、利用できるようにと願っています。お世話になります。

助言

- ・なし

グループホーム まことについて

評価

- ・新型コロナウイルスで大変ですが、ケアをしていただき感謝です。
申し分ありません。

ご要望

- ・10月の入居の時も以前より足腰が弱っているようでした。
動けるうちは身体を動かすことをさせていただければ助かります。

助言

- ・花を植えることが好きだったので、花の名前や育て方を尋ねてもらえたら少し活発になるかもしれません。

<岡山博愛会保育園園長>

看護小規模多機能居宅介護のぞみについて

評価

・ひとつの事業所内で訪問、通い、泊まりの提供できるからこそ、ご利用者様、おひとりおひとりの意志を慎重し対応されているところが素晴らしいと思います。

ご要望

・隣ということもあり園児との関わりを思うところではありますが、新型コロナウイルス感染症のことを考えると今は控える方がよいかと思います。

クリスマスの聖歌を五歳児がしましたので、生で観ていただくことは難しいですが、DVDにしますのでご覧いただけたらと思います。

助言

・お食事の写真ですが、季節の葉のランチョンマットを手作りされていて、あたたかさを感じます。あたたかさをこのまま続けていっていただけたらと思います。

グループホームまことについて

評価

・家事活動、体操、おやつ作り、紅葉狩りなど様々な活動を取り入れられ、入居者の方が楽しそうに生活をされている様子が伺えます。

ご要望

・保育園と隣ということもあり、園児とかかわりを持つ機会がもてたらと思っていますが、新型コロナウイルス感染症の事を考えると今は、控えたほうが良いと思っています。

助言

・職員の皆さんが、入居者の方のことを理解することで、素晴らしいサービスが提供し続けられると思います。

・チームワークを大切にしてください。

<岡山市中区地域包括支援センター 中区分室 旭東地区担当>

看護小規模多機型居宅介護のぞみ・グループホームまことについて

評価

・令和2年10月開所より2か月経過し、コロナ禍、慣れない業務内容、時間的な制約のある中で勉強会を重ねて研鑽を積んでいることが良いと思います。

ご要望

- ・ご利用者様が共同生活の環境に慣れて、新しい役割や達成感を得られるよう援助を引き続きお願い致します。
- ・コロナ終息後の会議開催時には参加と見学をさせて下さい。

助言

・身体的拘束等の禁止及び緊急やむを得ず身体的拘束等を行う場合の手続きについて勉強会の検討をなさってみて下さい。